

新聞で小道具

児童がダンス

鯖江・片上小で公開授業



NIE(教育に新聞を)実践指定校の鯖江市片上小で21日、公開授業が行われた。3年生18人が新聞紙を小道具にしたダン

スを考案。丸めて剣にしたり、ちぎって紙吹雪にしたりと豊かな発想で踊りに取り入れ、まことに「カミッてる」ステージを披露した。



踊りながら新聞紙を使ったダンスを考える児童たち
=21日、鯖江市片上小

ポップコーンをイメージしたダンスを考えた。担任の高岡大輔教諭(40)から「くしゃくしゃ

にして音を出したり、いろんな使い方がある」とヒントをもらい、6人1組の3チームに分かれアイデアを練った。各チームが新聞紙を丸めた棒で剣の舞を取り入れるなど工夫を凝らしたダンスを披露していた。

熊野心咲さん(9)は「みんなと楽しく踊ることができた。新聞は読み終わった後もうろんなことに使えると思った」と笑顔で話していた。

ほかの学年では福井県体の記事を読んでボランティアを考えたり、ミニ新聞作りをする授業が行われた。(桑野真吾)